

たかちほごう しいばやま
高千穂郷・椎葉山の伝統農林業と文化を未来に繋ぐ

祝

認定

世界農業遺産

GLOBALLY IMPORTANT AGRICULTURAL HERITAGE SYSTEMS



五ヶ瀬町の茶園



椎葉村の焼畑



日之影町の石巻の村



高千穂町の夜神楽



諸塚村のモザイク林

世界農業遺産とは、伝統的な農業・農法と、それによって育まれた文化や土地景観、生物多様性に富んだ世界的に重要な地域について、それらの保全と持続的な活用が図られることを目的として、国連食糧農業機関(FAO)が認定するものです。

高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、諸塚村、椎葉村及び宮崎県では、地域関係団体と協力して高千穂郷・椎葉山世界農業遺産推進協議会を結成し、本地域で伝わる伝統的な山間地農林業(山腹水路と棚田、木材生産、シイタケ栽培、肉用牛生産、茶栽培、焼畑など)と伝統文化について、世界農業遺産の認定を目指して活動を進め、2014年10月農林水産省より国内候補地域に承認されました。

2015年12月15日に国連食糧農業機関(FAO)から認定されました。
地域の皆様のご声援・ご支援ありがとうございました。

